

北海道NPO情報



発行 北海道情報宣伝研究会
札幌市中央区北4条西12丁目
1976年7月9日第3種郵便物認
可 印



NPO推進北海道会議
北海道NPOサポートセンター
北海道NPOバンク/NPOバンク事業組合
北海道NPO越智基金

市民活動を支える制度を強化しよう！

【2006年10月】

もくじ	ページ
市民活動入門講座/市民活動スキルアップ講座	2
NPO法人会計講習会	3
浅野史郎さん講演会/NPO法人認証数	4
コミュサボ/スタッフ落書きコラム	5
NPOバンク融資/イベント情報他案内	6
NPOサポート事業紹介/札幌はこび愛	7
NPOな...インフォメーション(書籍紹介など)	8~9
情報BOX	10~11
助成金情報	11~12



NPO法人連絡会(研修会・相談会)道内各地で開催します

昨年度は、あまり実施できませんでしたが、今年度、北海道NPOサポートセンタースタッフ(主に小林董信事務局長)が出前研修会・相談会を開催致します。今年6月に成立した「公益法人改革関連法」により、社団法人、財団法人、中間法人が、「一般社団」「一般財団」という登記だけで簡便に法人格を取得できる制度になります。その中から一定の「公益要件」を満たす法人を「公益社団」「公益財団」とし、免税や寄付控除を行うといった内容です。猶予期間がありますが、この制度改定はNPO法人制度にも大きな影響を及ぼすものと考えられます。また、会計事務や所轄庁への諸届け、組織運営、助成金申請などさまざまな課題をNPO法人は抱えています。それぞれの法人が持つ課題を共有するとともに課題解決の一助となるような集いにしたいと考えております。ご参加を呼びかける次第です。

開催予定は次の通りです。(9月に新ひだか町、帯広市、北見市で開催しました。)

室蘭市10月10日(火)	15:00~17:00	室蘭市文化センター
函館市10月18日(水)	18:30~20:30	サン・リフレ函館
苫小牧10月19日(木)	14:00~16:00	苫小牧市民活動センター
旭川市10月23日(月)	18:30~20:30	上川教育研修センター
釧路市10月25日(水)	14:00~16:00	釧路市民活動センター

問い合わせ：北海道NPOサポートセンター(担当：小林董信)

電話011-204-6523 FAX011-261-6524

Mail: npo@mb.infosnow.ne.jp

北海道委託事業・道民カレッジ連携講座

市民活動入門講座開催のご案内

参加無料

合併した自治体のこれからの「まちづくり」について一緒に考えてみませんか。

この講座では、どの自治体にも共通のキーワードである「高齢者」・「障がい者」・「子ども」に関する福祉を切り口に、市民活動が地域社会をより良くしていくために重要なツールであることを確認しながら、市民活動の活性化によるまちづくりについて考えていきます。下記、道内4箇所開催致します。みなさまのご参加をお待ちしております。

北斗市 10月18日(水)「かなで～る」(中野通2丁目)

新ひだか町 10月20日(金)「社会福祉会館」(静内青柳町2丁目)

幕別町 10月27日(金)「町民会館」(本町・役場隣り)

枝幸町 10月30日(月)「社会福祉協議会」(北栄町・保健福祉センター)

各会場とも時間は13:30～16:30 定員30名(枝幸町は20名)

内容:第1部 話題提供:テーマ「まちづくりに必要な市民活動」(60分)

講師:小林董信(北海道NPOサポートセンター事務局長)

ボランティア活動、市民活動、NPOなどの非営利活動、町内会・自治会などの地域活動、コミュニティ活動など、地域を住みやすく、より良くしていくためのさまざまな活動があります。こうした事柄について分かりやすくお話しします。

第2部 ワークショップ(120分)ファシリテーター:各地域の市民活動実践者

福祉を切り口に、地域を住みやすくするにはどうしたらいいか? 参加者みんなで知恵を出し合い考えます。参加者を6～7人にグループ分けして意見交換し、各グループで話し合われた内容を発表し、成果を共有します。

問い合わせ先 NPO法人 北海道NPOサポートセンター

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 KUWAGATA ビル <http://npo-hokkaido.org/>

電話011-204-6523 FAX011-261-6524

mail:npo@mb.infosnow.ne.jp(担当:北村、小林)

参加ご希望の方は、氏名、団体名(所属先がある場合)、連絡先電話番号、FAX番号、メールアドレスを上記宛、電話またはメールかFAXでお送りください。

北海道委託事業

参加無料

市民活動スキルアップ講座開催のご案内(予告)

合併した自治体のこれからの「まちづくり」について一緒に考えてみませんか。

市町村合併した自治体の市民活動実践者を対象とし、あらたなまちづくりの一翼を担えるよう、市民活動団体の抱える課題解決方法や市民活動をすすめる上で必要な実務知識の習得(会計・税務、労務管理、組織運営、課題整理、広報、ITなど)をめざします。2日間の講座研修とその後のフォローアップを通じて、参加各団体が確実にスキルアップする内容とすることにより、地域活性化の一助とします。

下記、道内3箇所開催致します。みなさまのご参加をお待ちしております。

名寄市 11月11日(土) 12日(日)

上川北部地域人材開発センター「セパック」(名寄市字緑丘30番地1)

北見市 11月25日(土) 26日(日)

北見メッセ会議室(北見市三輪423-5)

伊達市 12月9日(土) 10日(日)

伊達市消防防災センター(伊達市松ヶ枝町13番地1)

各会場とも時間は、土、日とも10:00～18:00 定員30名(名寄市は20名)予定

問い合わせ先 NPO法人 北海道NPOサポートセンター

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 KUWAGATA ビル <http://npo-hokkaido.org/>

電話011-204-6523 FAX011-261-6524

mail:npo@mb.infosnow.ne.jp(担当:北村、小林)

10月のNPO会計講座 ご案内 10月20日スタート

《決算書作成アドバイス付き》～短期集中4回10時間講座

毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。簿記の基礎を学び、NPOならではの勘定科目を使った仕訳（振替伝票記入）等の練習問題をやってみます。講習時に使用する会計ソフトは「会計王7 NPO Limited」です。ソフトの扱い方を中心にパソコン入力もたくさん練習します。最終的には決算書を作成し、財務諸表の見方などを学びます。

今回は講習中に、個別質問に対応する時間を用意して、それぞれの団体の事情に合わせたアドバイスができるようカリキュラムを組んでいます。ご参加ください。

日時 / 第1回 10月20日(金) 18:00～20:00 第2回 21日(土) 13:00～16:00
第3回 27日(金) 18:00～20:00 第4回 28日(土) 13:00～16:00
(合計10時間コース)

場 所 / 北海道NPOサポートセンター会議室（札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2階）

講 師 / 小沼 千佳子（北海道NPOサポートセンター会計担当）

定 員 / 8名（最少催行人員3名）

受講料 / 10,500円（税込み、初回納入）

締切り / 10月18日（水）先着順。（定員になり次第締め切ります）

参加対象者 / パソコンの文字入力、マウス操作がスムーズにできる方

問合せ・申込み / TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp 担当 小沼（おぬま）、神（じん）

主 催 / NPO 法人 北海道 NPO サポートセンター

【広告】 **会計王7 NPO Limited** はNPO運営で欠かせない
記帳指導や消費税申告などの経理業務を「軽減したい!」「NPO法人の実
情に合った会計ソフトが欲しい!」そんなお客様の声から誕生しました。

- NPO法人のための会計ソフト - 会計王の特徴

NPO法人の会計処理に必要な基本勘定科目があらかじめ設定されてい
るだけでなく、NPO法人専用の仕訳が取引摘要辞書として最初から登録されているので摘要を選
ぶだけの簡単操作で仕訳入力することができます。

非営利事業とその他事業それぞれを部門として管理する事により会計処理を1つの会計データで
管理する事が出来ます。

所轄庁に対し報告する「貸借対照表」「財産目録」「収支計算書」が直接作成されます。また、そ
の他事業では「損益計算書」「製造原価報告書」も作成できます。

NPO法人会計に精通した税理士、公認会計士監修のNPO法人専用会計ソフトです。

【監修】 瀧谷和隆税理士(NPO法人エーピーアイ・ジャパン代表)

加藤俊也公認会計士、脇坂誠也税理士

NPO法人のための会計ソフト会計王7NPO Limited体験版はソリマチホームページよりダウンロ
ードできます。http://www.sorimachi.co.jp/

お問い合わせ：ソリマチ株式会社〒062-0903 北海道札幌市豊平区豊平3条8丁目1-26 担当：西村

TEL 011-812-3640 FAX 011-812-3641

会計王7
NPO Limited

NPO法人のための会計ソフト
標準価格 ¥31,500 (税込)

前宮城県知事 浅野史郎さん講演会 part1「地域創造編」

2006年10月6日(金)午後6時開会

part2「福祉編」浅野史郎「これからの福祉」を語る

2006年10月7日(土)午前10時開会

北海道自治労会館5階大ホール(札幌市北区北6条西7丁目JR札幌駅西出口から徒歩7分)

参加費 各日1,000円 定員360名

昨年11月まで3期12年宮城県知事として活躍された浅野史郎さんのお話を聞いてみませんか?

浅野史郎さんの講演会 part1「地域創造編」と part2「福祉編」を開催します。

浅野さんは現在、慶応大教授や宮城県社会福祉協議会会長を務め、更にNPO法人「地域創造ネットワーク・ジャパン」という「これからの公共」を市民が担う仕組みを市民みずから作り出していこうという市民活動団体の代表も務めています。また、浅野さんは北海道とも縁があり、1985年から2年間道庁に福祉課長として勤務されていました。

知事在任中は「宮城県を全国一の福祉先進県に!」というスローガンをかかげて、「知的障害者施設解体宣言」を出されたことでも有名です。ぜひこの機会をお見逃し無くご参集ください。

<p>10月6日(金) 開会:午後6時 地域創造ネットワークジャパンからのアピール 田中尚輝専務理事(15分) 浅野史郎さん講演(18:20~19:30) 質問票による浅野さんと参加者の応答 (19:30~19:55)終了20:00 後援:北海道労福協、札幌市</p>	<p>10月7日(土)開会:午前10時 福祉講演会 浅野史郎さん講演(10:05~11:25) 質問票による浅野さんと参加者の応答 (11:30~11:55) 終了 12:00 後援:北海道、北海道労福協、札幌市</p>
--	--

主催団体:「浅野史郎さん講演会」実行委員会/事務局:北海道NPOサポートセンター

問い合わせ事務局:北海道NPOサポートセンター内

電話011-204-6523 FAX011-261-6524

mail:npo@mb.infosnow.ne.jp (担当:北村、小林)

参加ご希望の方は、氏名、団体名(所属先がある場合)、連絡先メールアドレス、連絡先電話番号、FAX番号を上記宛、メールかFAXでお送りください。

特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

内閣府ホームページから <http://www.npo-homepage.go.jp/data/pref.html>

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 8月31日現在(内閣府のホームページ)	受理数	認証数	不認証数	解散数
	30076	28238	269	871
道内の申請受理数 8月31日現在(北海道)	受理数	認証数	不認証数	解散数
	1183	1122	0	34

北海道内のNPO認証状況は道庁HP <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/sbs/npo-kyoudou>

【認証数の人口比で多い県】()内は受理数 (1)東京4.27(5,365) (2)京都2.82(746) (3)長野2.73(600)
(4)大分2.59(313) (5)大阪2.50(2201) (6)群馬2.40(485) (7)佐賀2.27(197) (8)高知2.26(180)
(9)滋賀2.23(308) (10)和歌山2.18(228) (11)三重2.17(406) (12)福井2.11(173)
(13)北海道2.02(1139) (14)神奈川2.00(1758) (14)山梨2.00(177)
少ない県(44)埼玉1.38 (45)愛知1.29 (46)秋田1.23 (47)茨城1.18
(人口2005年国勢調査、NPO数6月末受理数 指数は人口1万人対比NPO法人数)

今年もやります！3年目のコミュサポ事業

札幌広域圏（石狩支庁管内）8市町村で地域サポーター団体とホームページ作成希望の140団体が参加して、コミュサポ事業を2年間展開してきました。今年度も地域のまちづくりを目標に、無料のホームページ作成ソフト「WEB Maker」をツールとして札幌広域圏組合の「コミュサポ」サーバーに市民活動団体のホームページをアップする事業です。



札幌広域圏管内（札幌、石狩、当別、新篠津、江別、北広島、恵庭、千歳の8市町村に所在する市民活動団体対象）の市民活動団体のみなさまへ。

地域で活動するボランティア、市民活動グループ、NPOなどの皆さん、自分たちの活動をホームページで紹介してみませんか？「でも、詳しい知識がないからなあ…」そんな心配はいりません。札幌広域圏組合の「コミュサポ」が、皆さんのホームページ運営を応援します。

コミュサポに参加し、団体のホームページづくりませんか！サーバー利用料:無料

「コミュサポ」参加団体を募っています。現在140団体がコミュサポサイトを活用しています。管内のより多くの市民活動団体が参加することによって、団体同士の横の連携も模索しています。是非ご参加ください。

▶ **募集・利用料** 募集团体数:100団体 **無料**

▶ **参加申込** 「参加団体登録申請書」を参加団体の住所がある各市町村の担当窓口へ、直接持参、FAXのいずれかの方法で提出してください。

「参加団体登録申請書」は各市町村の担当窓口で配布しています。また、北海道NPOサポートセンターホームページからダウンロードすることもできます。各市町村の提出窓口は、札幌広域圏組合事務局までお問い合わせください。

▶ **受付期間**：2006年5月10日より--100団体になるまで！！

札幌広域圏組合 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目明治安田生命札幌北一条西ビル3階
TEL：011-290-1313 FAX：011-290-1311

参加ご希望の方は、氏名、団体名（所属先がある場合）、連絡先メールアドレス

連絡先電話番号、FAX番号を上記宛、メールかFAXでお送りください。（内容は一部変更になる可能性があります。ご了承ください。）

サポセンスタッフの 落書きコラム 2006年度 その6

「札幌市 市民活動1%支援税制導入断念」との見出しが踊っていたのは、9月9日の北海道新聞の朝刊でした。思い起こせば2年くらい前、エービーアイ・ジャパンの瀧谷さんと「市川市で1%条例ができたので、北海道や札幌市でも何とかならないのかな。知事や市長に直訴しようか」などと盛り上がったことがあります。

今回、私自身は1%税制に関することにあまり関わっていません。賛成も反対もせず、意見も言わずボーっとしていました。かと言って、「冷めてしまった」わけでもないのですが、「一体どうすりゃいいんだろかねえ」というのが本音です。

記事の中で気になったのは、支援制度を導入すると市役所の事務所経費と税収が減るという理屈よりも、導入に関して市民の意見が賛成と反対で拮抗している部分でした。

そこで、もし自分がNPOとつながりのない納税者、強いて言えば仕事と家を淡々と往復しているような住民だったら、このことについてどう思うだろうか？と、想像していました。

私は、NPO側の当事者として「公の仕事をしているのだから支援して欲しい」という気持ちがある一方で、このことを強く訴えれば訴えるほど、NPOがどんな活動をしているか知らない人にとっては、一部の人たちが利権を求めて声を上げているように見えかねないんじゃないかなあと思いました。（押せば押すほど引いていくような感じ）

そうならないためには、世論が自然と盛り上がり「市民活動を支援する仕組みが必要だ！」という気運が多く市民から起こるような道筋を作ることが必要ではないかと思うのですが、「それは理想論だ。現実には甘くない！」という声も聞こえてきそうです。

ですが、私はNPOがどんな活動をしているかという人がまだまだ少ないのも一つの「現実」だと思っています。積極的にNPOを知ろうとしている人は別として、関心のない人にとってはNPOの活動を知る機会がかなり少ないのではないのでしょうか？

また、支援税制以外にももっといい方法があるのかもしれない。

いずれにせよ、私たちは日々公共を担っているんだという自覚のもと、きちんと情報公開して、活動内容をもっともっとPRしていくことではないかと思うのです。そして、その積み重ねが必要ではないかと…。

（松本公洋）

北海道NPOバンク融資申込みのお知らせ

第17回融資 申込開始10月17日(火)～締め切り11月1日(水) 融資実行12月中旬以降
 《おねがい》NPOバンク事業組合にご加入の方で、住所等に変更があった場合は事務局まで御連絡ください。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先
 〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2F 北海道NPOサポートセンター内
 TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524
 npobank@npo-hokkaido.org http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm

北海道NPOサポートセンターは、平成18年度長寿社会福祉基金の助成を受け、「介護記録遠隔ネットワークシステム構築事業」を実施しております。この事業が、「介護新聞」記事で取り上げられました。グループホームに入所されている認知症高齢者のご家族で遠隔地に居住のご家族に役立つ仕組みづくりを考えております。この取り組みに関するご意見、ご要望をお聞かせください。
 北海道NPOサポートセンター 「ケアレコネット」事務局
 電話 011-204-6523 FAX 011-261-6524

イベント情報

おカネを使ってできること

日時：11月5日(日)

14:00～

講師：田中 優

(未来バンク事業組合理事
 長・ap bank顧問)

会場：北海道クリスチャンセンター

主催：NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ 共催：生活クラブ生活協働組合

おもちゃフォーラム

於：札幌市社会福祉総合センター

《講演会》

『おもちゃで育つ子どもの心』

～笑って学ぶ子育てのコツ～

10月29日(日) 13:30～16:30

講師：岩城敏之さん(KID'Sいわき ばふ代表)

参加費：600円 託児：500円/人

《おもちゃの広場》

～さわって・あそんで・みて・きいて～

11月22日(水)・23日(木・祝)

10:00～16:00(お好きな時間帯に!)

参加費：子どもも大人も

100円/人(保険料含む)

書籍案内 介護トラブル相談ハンドブック - 契約からみた114の事例 -

定価 4,305円(税込)のところ 特価 3,874円(税込)

A5判 470ページ平成18年8月29日発行

平成15年6月の初版発行以降に大幅に改正された介護保険法に伴い、全面的に内容の見直しを行うとともに(社)全国消費生活相談員協会が110番事業として行った相談事例9件を新たに追加し、内容の充実を図った最新版。

著者：佐藤 みゆき(北海道社会福祉協議会北海道福祉サービス運営適正化委員会専門員) 児玉 良子(足立区社会福祉協議会権利擁護センターあだち福祉サービス相談員)

監修：杉岡 直人(北星学園大学社会福祉学部教授)、山口 康夫(国士館大学法学部教授) 編集：編著 渋谷 絢子(社団法人全国消費生活相談員協会常任理事)

- 第1編 総論 -

第1章 介護保険法改正の要点

第2章 介護サービスと契約

第3章 契約の法的問題と介護トラブル

- 第2編 相談事例 -

第1章 介護保険制度

第2章 ケアプランとケアマネジャー

第3章 居宅介護サービス

第4章 デイサービスとショートステイ

第5章 生活支援型サービス

第6章 施設サービス

第7章 その他のサービス

1 移送・配食サービス

2 生活支援サービス(地域福祉権利擁護事業)

3 成年後見制度

資料 編(参考法令)(参考資料)

市民活動協働講座「新たな公共を考える」 ～ 市民活動の立場から ～

全ての市民活動をさらに飛躍させたい方に

【日時】10月21日(土) 14:00～17:00

【会場】北海道道立市民活動促進センター研修室

(札幌市中央区北3西7道庁別館西棟1F)

交通アクセス：地下鉄さっぽろ駅[10番出口]から西へ徒歩5分

【内容】パネルディスカッション形式で、前半は新たな公共という視点から市民活動が置かれている現状を伝える。後半は市民活動のさらなる飛躍のため参加者と共に建設的な議論を行っていく。コーディネーターとパネリストは、道内で活躍する市民活動のエキスパートたち。ぜひ、ご参加ください!

【コーディネーター】

佐藤隆(NPO法人NPO推進北海道会議 理事・事務局長)

【パネリスト】

大石真義(NPO法人 あいねっと北海道 理事)

加藤知美(NPO法人 さっぽろ村コミュニティ工房 理事)

加納尚明(NPO法人 札幌チャレンジド理事・事務局長)

斉藤ちず(NPO法人 コンカリーニョ 理事長)

長崎昭子(NPO法人 札幌市民生活支援ネット 理事)

【申込み・問合せ】北海道立市民活動促進センター

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館西棟

TEL:011-261-4440 / FAX:011-251-6789

E-mail: center@do-shiminkatsudo.jp

【定員】25名 【受講料】500円

【主催】北海道立市民活動促進センター

(財団法人北海道地域活動振興協会)

【共催】NPO法人 NPO推進北海道会議

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位：円，税込)

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話 011-204-6523

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月～6ヶ月)	相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料)	基本料金	21,000～
NPO 法人代表印	登記に必要な法人代表者印鑑です(送料別)	1本	11,000
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
簡易印刷機(リソグラフ) 使用料金 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	予約が必要です。詳細はご相談下さい。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります) A3まで印刷可、10枚以上～ (両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 片面初版代：315円、 両面初版代：525円が別途かかります。	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575～/m
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	63～
組織運営相談 会計相談・経営相談	個別にご相談をお受けします。		

2006.6.1 改定

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険関係について、NPOサポート専門家等による相談を随時受け付けております。(NPOサポセンスタッフがご聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じて専門家のアドバイスをいただいています。弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、ファイナンシャルプランナーなどの専門家の協力を得ています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階
電話番号011-204-6523, FAX番号 011-261-6524
通常業務時間10:00～18:00(土、日、祝日は休む時があります)

さっぽろ介護NPO支援ネット / 北海道NPOサポートセンター分室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階
電話番号 011-242-4333, FAX番号 011-281-8807
通常業務時間 9:00～17:00(月～土)(水、日、祝日休み) **水曜はお休みです**

引越・旅行・車検のことなら「**札幌**」は**こび愛ネット**をご利用ください！ご存知かもしれませんが、飛んでけ！車いすの会をはじめ札幌チャレンジなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して！」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。**どうやって利用するの？**申し込みはとても簡単。下記の「はこび愛ネット」推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌「はこび愛ネット」推進事務局

TEL(011)251-4111内線250番 FAX(011)231-7063

書籍案内 NPOのためのアドボカシー読本

市民活動センター神戸（KEC）発行。A5版、102ページのハンドブック。（1冊500円、税込み）
アドボカシー研究会メンバー：相川康子、秋葉武、今田忠（座長） 実吉威、山下淳

<内容>

- 第一章 私たちの気づき <なぜ、アドボカシーの技量を磨くのか>
 - 第二章 社会を変えた市民の力
 - 第三章 政策は、どうつくられるのだろう
 - 第四章 アドボカシーの様々なかたち
 - 第五章 さあ、やってみよう Q&A
- <注文方法> ファクスまたはメールでご注文いただければ折り返し発送致します。

到着後、同封の振り込み用紙にてご入金ください。

<お問い合わせ>

特定非営利活動法人
市民活動センター神戸(KEC)
〒650-0022
神戸市中央区元町通 6-7-9
秋毎ビル
TEL. 078-367-3336
FAX. 078-367-3337
E-mail : kiroku@kobekec.net
(担当: 実吉)



書籍案内 「新しい貯金」で幸せになる方法

あなたの生活を豊かにする「NPOバンク」「匿名組合」のススメ
樫田秀樹 [著] 1500円+税 四六版 208頁
2006年5月。築地書館発行 ISBN4-8067-1331-7

「貯金=生き方」です！ 知っていますか？賢い選択。働けど働けど生活が豊かにならない本当のワケ。あなたの「貯金」「投資」は一部の人間を富ませることに使われている。口コミで広まりつつある各地の「非営利バンク」、夢を実現するための「匿名組合」なども徹底ガイド。

<著者からのメッセージ>

何気なく銀行や郵便局に預けるお金はいったいどこに行くのだろうか？ 多くの人がある答えを知る以前に、その疑問すら抱かなかったと思います。じつは、数々の環境破壊や戦争に使われてしまう私たちの貯金。その一方で、既存の金融機関が市民事業に融資をしない現実。

こんな背景から今、市民が自分たちで金融機関を作り、市民から出資金を募り、市民事業にだけ融資をしていく「NPOバンク」運動が日本各地で起きています。本書では、そんな事例の数々を紹介してみました。多くの方に、お金の行く末を考えてもらえるきっかけになってもらえれば幸いです。



NPOな...

書籍案内 『NPOの参考書』

NPO法人向け諸届け出ガイドブック
事務所に1冊必携のマニュアルです。

- ・ 設立登記（法務局）
- ・ 登記完了届（道庁）
- ・ 変更登記（法務局）
- ・ 事業報告書等の提出（道庁）
- ・ 任期満了に伴う役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 任期途中の役員の変更（法務局と道庁）
- ・ 事務所移転（法務局と道庁）
- ・ 定款の変更（法務局と道庁）

諸届ひな型のCD付き

定価 2,100円（税込）

発行:

北海道 NPO サポートセンター

【問合せ】

北海道 NPO サポートセンター
TEL 011-204-6523
FAX 011-261-6524
E-mail
npo@mb.infosnow.ne.jp



「商店街とNPOの連携(仮題)」フォーラム

11月23日開催予告

北海道NPOサポートセンターでは、昨年に引き続き、札幌市における商店街の活性化を図ることによって市民が主体となるまちづくりを行い、地域を元気にするコミュニティビジネスの事業化に向けた商店街とNPOの連携を推進することを目的として、表記フォーラムを企画しております。皆様のご参加をお待ち致しております。

日時 11月23日（木・勤労感謝の日）
14時00分～17時30分

場所 かでる2・7 520 研修室（札幌市中央区北2西7）
対象 商店街関係者、NPO関係者、興味・関心ある市民
定員 108名
参加費 無料

【フォーラム内容】(仮)

- 部 「NPOと商店街(仮)」14時00分～15時30分
講師 安井潤一郎氏
早稲田商店街会長・衆議院議員（自民党）
- 部 「若者と地域・商店街(仮)」15時45分～17時30分
講師 安井潤一郎氏
木下斉氏 (株)商店街ネットワーク顧問
NPO法人フローレンス理事

問い合わせ：北海道NPOサポートセンター
担当:北村 kitamura@npo-hokkaido.org
TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524
<http://npo-hokkaido.org/>

はじめてのボランティア ボランティア参加者募集
～紅葉&ランチ日帰りバスツアー～

日時：2006年10月10日(火) 9時～16時
事前準備 10月8日(日) 11時～12時
集合・解散場所：デイサービス花梨の森

(厚別区青葉町7丁目10-10)

行き先：ホテル新定山溪『ゆらら』(南区定山溪)
食事・カラオケ・ゲーム・温泉入浴など
活動内容：高齢者のレクリエーションのお手伝い
(はじめての方でも大丈夫！)

募集人員：5名

説明会：10月4日(水) 午前10時～ 午後2時～
応募方法：FAXもしくは電話でお申し込みの上、説明会
にご参加ください。説明会終了後に面談にて選考させてい
たきます。

現地での食事代は当方で負担いたします。

集合場所までの交通費は自己負担になります。

お問い合わせ：ホームヘルパーノア

札幌市厚別区青葉町7丁目11-20

TEL・893-5222 FAX・893-0468

主催/さっぽろまちづくり隊 推進委員会

(事務局：札幌市中央区南2条西10丁目ウグサビル2階
北海道NPOサポートセンター内)

本企画は、文部科学省「平成18年度地域ボランティア推
進事業(委託事業)」として実施されます。

NPO法人サッポロソウル設立記念
北海道チャレンジ・コミュニティ フォーラム
開催のご案内

10月15日(日) 14:00～20:00

コンカリーニョ(JR琴似駅直結)にて開催

当フォーラムでは全国から地域活性の第一線で活躍され
る方々が集まって下さり、基調講演は静岡で過去数年で
200件を超える創業支援を行い、経済産業大臣賞も受賞さ
れている小出宗昭さんをお願いしております。

・北海道を元気にしたいと想い、行動を起こそうとしてい
る方・地域活性化や起業支援について、既に「仕掛けて」
いる方・自らの事業の発展を、若者と共に北海道活性化に
つなげていきたい経営者・若者や地域の成長をサポートし
たいと考える大学関係者、行政関係者・北海道を変えたい
という、チャレンジ精神あふれる大学生・これからの北海
道の将来に夢を描きたい方は、ご都合宜しければ是非ご参
加ください。ご来場お待ちしております。

(開催概要はHP <http://www.sapporosoul.jp> をご覧
下さい)

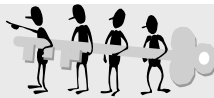
NPO法人サッポロソウル(認証申請中)

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目伊藤110ビル2F
札幌ビズカフェ内

TEL 011-756-1010 FAX 011-756-1011

e-mail tomoyuki@cubet.net 横井 朋幸

blog http://blog.livedoor.jp/tomoyuki_hokkaido/



NPOな...

介護NPOの皆様へ

在宅でのターミナルケア研修会

11月10日(金) 18時～

11月18日(土) 10時～

在宅で終末期を迎えたいという人が増えています。病院
での積極的な治療はやめて、自宅でゆったりと最期を迎え
たいというものです。しかし、家族や医者、介護員などが
連携して臨まないとなかなか難しいのも実態のようです。
介護NPO支援ネットでは、この在宅でのターミナルケア
に注目し、介護職員向けの研修会を企画致しました。制度
上における指定事業所では、年に最低2回程度の職員研修
を運営規程の中で位置付けています。この機会を利用して、
職員研修に役立てるとともに、在宅でのターミナルケアの
あり方を一緒に考えていきましょう。(会場未定)

NPO法人さっぽろ介護NPO支援ネット

介護に関わる情報提供、事業所支援、利用者への相談対
応、研修・調査事業等を実施しています。

【業務日】月曜日～土曜日(祝日、日曜、水曜お休み)

【業務時間】9時～17時

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8F

TEL011-242-4333 FAX011-281-8807

E-mail sapporo-kaigo@npo-hokkaido.org

GSEでマレーシアに行ってみませんか

「国際ロータリー2510 地区では若い意欲のある職業人
を海外に派遣して研修する事業を行っています」

主な参加資格：25歳～40歳までの方で現在の職業につ
いて2年以上たっている方

派遣期間：2007年10月23日から4週間の予定

募集人数：4名

選考：簡単な小論文と面接を行い選考します

費用：渡航、滞在費用はロータリー財団が負担します

申込：お近くのロータリークラブ事務所、または電話で連
絡をお願いします。

締切：2006年10月末日

申し込み/問い合わせ：電話 011-614-8100

<GSE派遣担当 高橋 宏>

GSE(Group Study Exchange)とはロータリー財
団が行う教育プログラムです。

若い職業人のグループを海外に交換派遣してそこでの生
活体験を通して職業、文化、親善など様々な分野の体験を
支援するものです。観光旅行では得られない素晴らしい経
験は生涯忘れられない思い出となります。

関心のある方やご質問は、011-614-8100に電
話で連絡をお願いします。お待ちしております。

国際ロータリー2510地区GSE委員会

<http://www.ri2510.gr.jp/> gse@ri2510.gr.jp

情報BOX

もみじキャラバンの開催について

国においては、10月を「特区、規制改革・民間開放集中受付月間」とし、構造改革特区に係る規制の特例措置に関する提案等を受付けることとしていますが、これにあわせて、制度説明や提案に係る相談を行う「もみじキャラバン」を開催します。

道内では10月10日及び11日に札幌市、12日に釧路市でこのキャラバンが開催され、内閣官房・内閣府の担当者が説明及び個別相談に対応しますので、構造改革特区にご興味のある皆様や提案をお考えの皆様は、ぜひご参加ください。

詳細は下記URLの「Topics」

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sk/ckk/chicho/saisei/top.htm>

構造改革特区は、地方公共団体に限らず民間企業、NPO法人、個人、業界団体など、どなたでも、国に対して直接規制改革等の提案ができる制度です。

構造改革特区制度の概要等はこちらをご覧ください

<http://www.wagamachigenki.jp/saisei/index.html>
 <お問い合わせ先> 北海道企画振興部地域振興・計画局
 地域づくりグループ (011)204-5148

大学と北海道の連携による地域力を考える道民講座 ~住民の力で創造する豊かな地域社会を目指して~

【札幌会場】第1回のみ道庁赤レンガ1号会議室

第2回~5階「かでの2・7」710会議室

第1回10月14日(土)14:00~15:30 地域力の源泉 - 地域にとって行政・住民・企業とは何か -

北海道大学公共政策大学院 院長 宮脇淳教授

第2回10月17日(火)18:30~20:00 防災・防犯の視点から地域力について考える

北海道教育大学札幌校 佐々木貴子 助教授

第3回10月20日(金)18:30~20:00 福祉のまちづくりと地域力 北星学園大学社会福祉学部 島津淳 助教授

第4回10月24日(火)18:30~20:00 コミュニティビジネスによる地域力向上 札幌学院大学大学院地域社会マネジメント研究科 河西邦人教授

第5回10月26日(木)18:30~20:00 地域力を担うNPOの得手・不得手 北海学園大学法学部 樽見弘紀教授

【函館会場】サン・リフレ函館

第1回10月21日(土)13:30~15:30 地域力と国際的視点 - 水産海洋都市構想が目指すもの

北海道大学 山内 皓平 特任教授

第2回10月23日(月)18:30~20:00 起業を軸とした地域おこし

公立はこだて未来大学 鈴木克也教授、小野瞭教授

第3回10月24日(火)18:30~20:00 まちづくりと大学の関係性から地域力を考える

北海道教育大学函館校 根本 直樹 助教授

【釧路会場】「まなぼつと幣舞」

第1回11月14日(火)18:30~20:00 信頼社会の構築と地域力

釧路公立大学地域経済研究センター長 小磯修二教授

第2回11月17日(金)18:30~20:00 共助による避難展開と応急救護を考える - 地震直後からの3日間をどのように生きるか -

釧路公立大学 皆月昭則助教授

第3回11月22日(水)18:30~20:00 地域の人材活用手段としてのNPO

北海道教育大学釧路校 北澤一利助教授

各回ごとの受講も可能です

【受講料】無料

【定員】各回80名(定員になり次第受付終了します)

【申込方法】電話、FAXまたはメールで、住所、氏名、電話番号、受講したい講座を明記のうえ、お申し込みください。また道のホームページからも申込みができます。

<申込先> 北海道企画振興部地域振興・計画局地域づくりグループ 電話:011-204-5148(直通)

FAX:011-232-1053

メール:sogo.chisei1@pref.hokkaido.lg.jp

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sk/ckk/chicho/index>

森のようちえん全国交流フォーラム in 北海道

今、「森のようちえん」と呼ばれる自然を活用した幼児教育やその効果が大変注目を集めており、全国各地で様々な活動が展開されつつあります。このフォーラムでは、全国各地で「森のようちえん」に取り組まれている方々が一堂に会し、事例紹介のみならず、「森のようちえん」の効用やそれぞれのやり方・手法、「森のようちえん」の運営・経営などについても話し合う予定です。自然の中での子育てに興味をお持ちの方、保育士さんや学生さんをはじめ、「森のようちえん」って何だろう?と興味をお持ちの方、ぜひご参加ください!

http://www.neos.gr.jp/morino_youchien/

日時:11月11日(土)13:00~12日(日)15:00

2日間(1泊2日)

場所:登別市ネイチャーセンターふおれすと鉱山

<http://www.noboribetsu.ed.jp/~ncenter/>

(北海道登別市鉱山町8-3 TEL 0143-85-2569)

1日目 オリエンテーション(受付12:00)

オープントーク「今の時代だからこそ、森のようちえんを！」

内田幸一(学校法人いづな学園 子どもの森幼稚園)

リレートーク「こんなにある、森のようちえんのスタイル」

自主保育からのアプローチ

・小林 直美 織田 敦子(春日井森のようちえん)

・臼井 朋子(シャロムヒュッテ 野外保育森の子)

幼稚園からのアプローチ

・齊藤 千代(札幌大谷第二幼稚園)

・長谷川 右(平和幼稚園 NPO法人冒険クラブ)

自然学校からのアプローチ

・佐々木 豊志(くりこま高原自然学校)

・西埜 将世(NPO法人ねおす)

海外の事例あれこれ

馬渡 達也 塚原 俊哉(くりこま高原自然学校)

情報交換会「他にもある、いろんなやり方 18:00~

2日目

分科会「あなたにとっての次の一手は?」9:00~

(1)幼児教育の中にもっと自然あそびを...~科学あそびを

取り入れた活動と森のようちえんの効用を探る~コー

ディネーター安原政志(NPO法人自然教育促進会)

(2)幼児の理解を深めてすすめる「森のようちえん」~保育

現場での「森のようちえん」実践例~長谷川右(平和

幼稚園・NPO法人冒険クラブ) 山田智子(NPO法人

子育て応援かざぐるま)

(3)子どもとおとなと森のチカラ~森のようちえんが生み

出した地域づくり~森谷直樹(文化女子短大) 松原條

一(NPO法人モモンガくらぶ) 遠藤潤(ふおれすと

鉱山)

(4)森のようちえんのための「森」を借りるためには?

~森のようちえんをやるためのフィールドを確保する

には~宮本英樹(NPO法人ねおす)

(5)「森のようちえんを運営するには?～あなたが経営者!模擬体験してみよう～田中住幸(NPO法人あそべんチャースクール) 澤田時人(登別市教育委員会) 全体会「森のようちえんにとってのつぎの一手は?」フォーラム終了【15:00】

3日目エクスカッション(希望者のみのオプション企画
参加費2000円 宿泊費6000円(宿泊費、1日目夕食・2日目朝食・昼食込み ふおれすと鉱山泊:2段ベッドの簡易宿泊)14000円(登別温泉泊の場合)
定員:先着60名 主催:NPO法人ねおす
問合せ・申込み: 011-615-3923
FAX 011-615-3914
e-mail npo@neos.gr.jp(代表アドレス)
NPO法人ねおす内 フォーラム事務局宛
この事業は、独立行政法人福祉医療機構(子育て支援基金)の助成金の交付により行っているものです。

北海道ろうきんから

NPO 振り込み手数料免除制度のお知らせ

<概要> NPO法人が寄付金・会費・売上代金等を振り込みで受け取る際の寄付者(振込人)の振込手数料を、年間上限100件まで、北海道ろうきんの本支店間に限り免除します。

- (1) 審査の結果、承認となった団体には、「NPO専用振込依頼書」をお渡し致します。この用紙の使用により、振込手数料が免除となります。
- (2) 振込手数料の免除は、年間100件を上限とします。
- (3) 会費や寄付金以外の売上金回収等への利用も可能です。
- (4) 振込金の受取口座として、北海道ろうきんに口座の開設が必要です。
- (5) 募集時期は特定していません。いつでも申込が可能。

<イメージチャート>



- ① NPO法人より申込み。
- ② 審査の結果、承認となったNPO法人には、「NPO専用振込依頼書」をお渡し。
- ③ NPO法人より寄付者・会員などに「NPO専用振込依頼書」を配布。
- ④ 寄付者・会員は、ろうきん窓口で「NPO専用振込依頼書」により、会費や寄付金を振込。その際の振込手数料は免除。

【問合せ先】

〒060-0001 札幌市中央区北1条西5丁目
北海道労働金庫 社会貢献制度事務局
TEL . 011-271-2101(代)
FAX . 011-221-6846

助成金情報

インターネット環境にないNPOのみならずへ

最近の助成金は、募集要項や応募用紙をインターネットから取得(ダウンロード)する方式が増えています。また、さまざまな助成金情報をインターネットから取得することができます。

北海道NPOサポートセンターでは、インターネット環境にないNPOのために、IT推進NPOの紹介 パソコンの導入設定・インタ

ーネット環境整備支援 助成金情報取得支援/助成金申請サポートを行っています。(地域によって対応できない場合があります)詳細はお問い合わせください。
TEL 011-204-6523(担当:畑)

下記の助成金情報については、各助成元からの募集要項及びインターネットからの取得情報(抜粋)です。

WAM 福祉医療機構長寿・子育て・障害者基金

独立行政法人福祉医療機構では、政府からの出資を受け、「長寿・子育て・障害者基金」として、長寿社会福祉基金(700億円)、高齢者・障害者福祉基金(500億円)、子育て支援基金(1,300億円)、障害者スポーツ支援基金(287.1億円)を設け、その運用益により、高齢者や障害者の在宅福祉、生きがい・健康づくり、子育て支援、青少年の非行防止や健全育成、障害者スポーツの振興等に取組む民間団体の活動に対して助成を行っております。

- 【長寿社会福祉基金】
- 【高齢者・障害者福祉基金】
- 【子育て支援基金】
- 【障害者スポーツ支援基金】

助成区分及び助成額

「特別分助成」

独創性、先駆性、普遍性のある事業を対象に、1事業年度500万円を上限として助成します。

特別分助成では、別に定める条件を満たすものについては、複数年助成(原則2か年)を行います。(条件等については、下記「複数年助成とは」を参照ください。)

「地方分助成」

地域で活動するボランティア団体等民間の地域の実情に即したきめ細かな事業を対象に、1事業年度200万円を上限として助成します。

「地方分モデル事業助成」

携帯電話メールによる子育て情報(防犯・防災、イベント、感染症・医療、食品・食中毒等)配信事業をモデル事業として対象にし、1事業年度200万円を上限として助成します。

助成対象経費

助成事業を実施するために必要な次のような経費を対象とします。

諸謝金(講師謝金、ボランティア謝金等) 旅費(交通費、出張先での宿泊費等) 会議費 借料(会場借料、リース料等) 備品購入費 通信運搬費 印刷製本費 委託費 保険料等

助成対象事業者

社会福祉法人、公益法人、特定非営利活動法人、法人格のない任意に設立された団体で、助成事業の実施体制が整っている法人又は団体。

助成対象事業について

次の4基金毎に助成対象事業を募集します。

基金事業の助成とは?

・特別分助成・・・「独創性」、「先駆性」、「普遍性」のある事業を対象とします。

特別分助成では、別に定める条件を満たすものについては、複数年助成(原則2か年)を行います。

・地方分助成・・・地域で活動するボランティア団体等民間の域内において行う地域の実情に即したきめ細やかな事業を対象とします。

・地方分モデル事業助成・・・携帯電話メールによる子育て情報(防犯・防災、イベント、感染症・医療、食品・食中毒等)配信事業をモデル事業として対象とします。

- ・一般分助成・・・全国規模の法人又は団体が行う、全国的な効果が期待できる事業を対象とします。

応募様式及び添付書類提出期限

10月31日(火)(当日消印有効)

提出先

- ・特別分助成・・・独立行政法人福祉医療機構 基金事業部振興課へ

〒105-8486

東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル9階

TEL: 03-3438-9946 Fax: 03-3438-0218

- ・地方分助成
- ・地方分モデル事業助成・・・事業を実施する場所の都道府県・政令指定都市の社会福祉協議会へ
- ・一般分助成・・・厚生労働省等へ(詳しくは厚生労働省のホームページをご覧ください)

「ダイワ SRI ファンド」助成プログラム 2007

特定非営利活動法人 市民社会創造ファンドは、人のいのちを大切に活動に取り組むNPOスタッフの育成を応援する「ダイワ SRI ファンド」助成プログラム(2007年度)を募集します。

テーマ “いのち”に取り組むNPOスタッフの育成

応募受付期間 2006年10月18日(水)～31日(火)
 応募の具体的な内容を記載した応募要項、応募用紙などは、下記の市民社会創造ファンドのウェブサイトからダウンロードできます。

URL <http://www.civilfund.org/fund23.html>

助成総額 1千万円。1件あたりの助成額の上限 200万円

問合せ先 特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド
 「ダイワ SRI ファンド」助成プログラム事務局(担当:神山)

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1

新大手町ビル267-B

電話 03-3510-1221 FAX 03-3510-1222

キリン福祉財団

テーマ 「地域における子育てに関わるボランティア活動」

助成金額 3,000万円 (1件当たりの上限は30万)

応募締め切り 11月22日(水)

対象事業 「地域における子育てに関わるボランティア活動」“地域”・“子育て”・“ボランティア”をキーワードとし、地域における、お子様に関わる幅広い活動。

・対象となる活動については、上記のキーワードに合致していれば特に分野は問いません。例として、母親、乳幼児、小中高生、障害児、超世代(世代間交流)等に対する活動が対象になります。

お問合せ先 (財)キリン福祉財団事務局
 〒104-8288 東京都中央区新川2丁目10番1号
 TEL 03(5540)3522
 FAX 03(5540)3525
<http://www.kirin.co.jp/foundation>

日本郵政公社 NPO中間支援団体助成情報

平成19年度年賀寄附金配分申請の公募 『寄附金付き年賀葉書・年賀切手』による寄附金の配分団体募集のお知らせ
 日本郵政公社年賀寄附金ホームページ:

<http://www.post.japanpost.jp/kifu/>

「活動」に「一般プログラム(50万円を超え500万円ま

で)」と「チャレンジプログラム(50万円以下)」ができました。「チャレンジプログラム」は4年まで連続年配分を受けることができます。

申請書が2種類から4種類(「活動」、「施設」、「機器」、「車両」)になりました。

配分対象事業 ア 社会福祉の増進を目的とする事業

イ 風水害、震災等非常災害による被災者の救助又は予防

ウ がん、結核、小児まひなどの疾病の研究、治療、予防

エ 原子爆弾の被爆者に対する治療その他の援助を行う事業

オ 交通事故、水難救助又は交通事故、水難の防止事業

カ 文化財の保護を行う事業

キ 青少年の健全な育成のための社会教育を行う事業

ク 健康の保持増進を図るスポーツの振興のための事業

ケ 開発途上にある海外留学生又は研修生の援助を行う事業

コ 地球環境の保全を図るために行う事業

その他にも申請要件がありますので、必ず「配分申請要領」をご覧ください。

申請締切り 平成18年11月30日(木)まで(当日消印有効)

申請可能額 申請額の上限は500万円/申請は1団体1件のみ、チャレンジプログラムは上限50万円。

配分金額総額は前回の場合7億2千万円。

配分申請要領および申請書の入手方法:

年賀寄附金HP <http://www.post.japanpost.jp/kifu/>
 ホームページからのプリントの困難な方は最寄りの郵便局の郵便窓口で請求下さい。

申請書類等提出先 申請書類は受付期間中に必ず郵便(配達記録郵便)にて送付下さい。

〒100-8798 千代田区霞が関1丁目3番2号

日本郵政公社 郵便事業総本部 年賀寄附金事務局

問合せ

日本郵政公社 郵便事業総本部 年賀寄附金事務局

電話 03-3504-4401

FAX 03-3580-5399

(受付時間) 土日祝日を除く

10:00~12:00、13:00~17:00

NPO法人 NPO推進北海道会議

代表理事 田口 晃 (北海学園大学教授)

杉岡 直人 (北星学園大学教授)

杉山さかえ (北海道グリーンソフト 理事長)

事務局長 佐藤 隆

NPO法人 北海道NPOサポートセンター

理事長 杉山さかえ 事務局長 小林董信

NPO法人 北海道NPOバンク

理事長 杉岡 直人

NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

NPO法人 北海道NPO越智基金

代表理事 田口 晃 事務局長 北村美恵子

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目
 クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

URL <http://npo-hokkaido.org/>